

☆ご依頼日

分析・試験依頼書

株式会社 太平洋コンサルタント
西日本事業所 御中

☆印は必須入力項目です

受付・報告No.	
Palasol※	
I S O※	

☆会社・事業所	
部署名	
☆住所	
☆担当者	
☆TEL	
☆FAX	
☆E-mail	

試験内容

☆件名		☆試験項目 (実施項目に数値or○印記入)						特記事項		
☆試料名 (採取位置)		設計基準強度 Fc N/mm ²	☆試料形態	圧縮強度	塩化物含有量				残存膨張量	その他
構造物名等 (ex. 橋梁名)	採取位置等 (各部位・番号等)				スライス数	分析試料採取方向	スライス厚さ			
			コアφ × ドリル粉 ・ ガラ			筒元から ・ 筒先から	JCI-S-011 ・ アルカリ溶液浸漬法			
			コアφ × ドリル粉 ・ ガラ			筒元から ・ 筒先から	JCI-S-011 ・ アルカリ溶液浸漬法			
			コアφ × ドリル粉 ・ ガラ			筒元から ・ 筒先から	JCI-S-011 ・ アルカリ溶液浸漬法			
			コアφ × ドリル粉 ・ ガラ			筒元から ・ 筒先から	JCI-S-011 ・ アルカリ溶液浸漬法			
			コアφ × ドリル粉 ・ ガラ			筒元から ・ 筒先から	JCI-S-011 ・ アルカリ溶液浸漬法			
			コアφ × ドリル粉 ・ ガラ			筒元から ・ 筒先から	JCI-S-011 ・ アルカリ溶液浸漬法			
			コアφ × ドリル粉 ・ ガラ			筒元から ・ 筒先から	JCI-S-011 ・ アルカリ溶液浸漬法			
			コアφ × ドリル粉 ・ ガラ			筒元から ・ 筒先から	JCI-S-011 ・ アルカリ溶液浸漬法			
			コアφ × ドリル粉 ・ ガラ			筒元から ・ 筒先から	JCI-S-011 ・ アルカリ溶液浸漬法			
☆報告書宛名	<input type="checkbox"/> 上記事業所/部署に同じ						補足情報			
☆請求書宛名	<input type="checkbox"/> 上記事業所/部署に同じ									
☆必要部数	部			☆納期	希望 決定※					
試料発送日										
添付資料	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			請求書様式	<input type="checkbox"/> 指定有 <input type="checkbox"/> 指定無					
試料返却	<input type="checkbox"/> 要 <input type="checkbox"/> 不要			※印欄には記入しないで下さい						

分析・試験依頼書

株式会社 太平洋コンサルタント
西日本事業所 御中

☆印は必須入力項目です

受付・報告No.
Palasol※
I S O※

☆会社・事業所	PFMコンサルタント㈱
部署名	設計部
☆住所	〇〇県△△市□□町1-2-3
☆担当者	咲坂 守
☆TEL	0000-00-0000
☆FAX	0000-00-0001
☆E-mail	xxxxx@yyyy.co.jp

試験内容

☆件名		平成〇〇年度 第△-□号 ◎◎橋梁調査設計業務委託								特記事項
☆試料名(採取位置)		設計基準強度F _c N/mm ²	☆試料形態	圧縮強度	☆試験項目(実施項目に数値or〇印記入)			残存膨張量	その他	
構造物名等 (ex. 橋梁名)	採取位置等 (各部位・番号等)				塩化物含有量	スライス数	分析試料採取方向			
◎◎橋	上部工/床版	50	コアφ75×160 ドリル粉 ・ ガラ	○	5	筒元から 筒先から	2cm	JCI-S-011 アルカリ溶液浸漬法	貫通コアです。印のあるところが筒先です	
◎◎橋	下部工/A1橋台	21	コアφ100×210 ドリル粉 ・ ガラ	静弾性	5	筒元から 筒先から	2cm	JCI-S-011 アルカリ溶液浸漬法		
◎◎橋	下部工/P2橋脚	21	コアφ100×150 ドリル粉 ・ ガラ	○	5	筒元から 筒先から	2cm	JCI-S-011 アルカリ溶液浸漬法	圧縮強度は補正して下さい	
××橋	上部工/床版		コアφ × ドリル粉 ・ ガラ		0-2cm	筒元から 筒先から		JCI-S-011 アルカリ溶液浸漬法	単位容積質量は、仮定値 2350kg/m ³	
××橋	上部工/床版		コアφ × ドリル粉 ・ ガラ		2-4cm	筒元から 筒先から		JCI-S-011 アルカリ溶液浸漬法	同上	
××橋	上部工/床版		コアφ × ドリル粉 ・ ガラ		4-6cm	筒元から 筒先から		JCI-S-011 アルカリ溶液浸漬法	同上	
××橋	上部工/床版		コアφ × ドリル粉 ・ ガラ		6-8cm	筒元から 筒先から		JCI-S-011 アルカリ溶液浸漬法	同上	
××橋	下部工/A2橋台	18	コアφ100×210 ドリル粉 ・ ガラ	○	5	筒元から 筒先から	2cm	JCI-S-011 アルカリ溶液浸漬法	粗骨材の岩種判定	
××橋	下部工/P1橋脚	18	コアφ75×160 ドリル粉 ・ ガラ			筒元から 筒先から		JCI-S-011 アルカリ溶液浸漬法		
××橋	下部工/P2橋脚	18	コアφ75×160 ドリル粉 ・ ガラ			筒元から 筒先から		JCI-S-011 アルカリ溶液浸漬法	SEM-EDS	
☆報告書宛先	☑ 上記事業所/部署に同じ								補足情報	
☆請求書宛先	BMSコンサルタント(株)								各試験結果が出次第、速報願います	
☆必要部数	1部			☆納期	希望	12月24日				
試料発送日	2010年11月25日									
添付資料	☐有 ☑無			請求書様式	☐指定有 ☑指定無					
試料返却	☐要 ☑不要			※印欄には記入しないで下さい						